

# 阿蘇草原再生が目指すもの

サクラソウ Photo/Yuji Ueno

長い歴史のなかで人手をかけて創られてきた阿蘇の草原を保全・再生していくためには、  
地域に根ざした持続的な草原維持管理のしくみが必要です。

阿蘇草原再生では、これまで地元で進められてきた様々なとりくみを後押しし、さらに広げていきます。

阿蘇の草原の維持・保全に向けて、  
地元の人々や民間企業、関係行政機関  
などにより様々なとりくみが  
進められています。

●輪地切り省力化技術の  
検討／モーモー輪地切り

(環境省)



●熊本型放牧の推進

(熊本県、県畜産農協)



●農業の多面的機能確保  
のための助成

(農林水産省・熊本県など)

●野焼き・輪地切りボランティア

(財団法人阿蘇グリーン  
ストック)



●草原を利用した  
ツーリズムの展開

(財団法人阿蘇地域振興  
デザインセンター、阿蘇  
パークボランティアの会  
など)



●あか牛肉の流通・消費  
拡大

(南阿蘇畜産農協、さわ  
やかビーフ生産組合など)

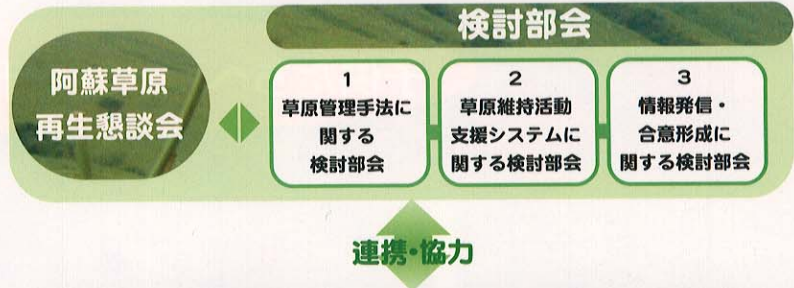
このほかにも、シンポジウムの開催をはじめ  
さまざまな取り組みが生まれています。



Photo/Fumitaka Miura

計画づくりのため「阿蘇草原再生懇談会」を立ち上げました

大学・研究機関、地元NGO・NPO、行政・関係機関など幅広い連携によ  
り、草原再生の考え方や具体的な手法などについて検討を進めています。



大学・研究機関 地元NGO・NPO 行政(国・県・町村) 関係団体(農協・畜協・森林組合)

皆さんのアイデアや活動が、阿蘇草原再生の原動力です

地域内外の人々がアイデアを出し合い、様々なかたちで参加すること  
により、阿蘇草原再生が進んでいきます。一人でも多くの方が、この取り  
組みに参画してくださることを期待しています。

まず

阿蘇の草原のよさや維持のしくみを  
知ることからはじめませんか

その第一歩・・・阿蘇や阿蘇草原再生に関連する情報はこちらで

阿蘇草原再生のホームページ  
<http://www.aso-sougen.com>

草原再生の考え方や草原の現状、イベントなどの関連情報、関係者  
インタビューなどを掲載。ご意見やご質問もどしどしお寄せ下さい。

パンフレット 「阿蘇の草原再生をめざして—阿蘇地域自然再生の始まり」H16.1月発行  
ニュースレター 調査・事業に関連する情報を提供 (H16.2月vol.1・以後順次発行)

お問い合わせはこちらへ

環境省自然環境局 九州地区自然保護事務所  
〒869-2225 熊本県阿蘇郡阿蘇町大字黒川1180  
TEL: 0967-34-0254 FAX: 0967-34-2082  
e-mail: KYUSHU@env.go.jp  
<http://www.sizenken.biodic.go.jp/park/>